

社会福祉法人 芳香稚草園 SDGs宣言



「もっと素直になれたらいいな もっと感謝ができたらいいな」

素直な心から思いやりが生まれます。

お互いが尊重し合えば感謝が生まれます。

当法人は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同するとともに、

日々の保育と地域社会・福祉への貢献を通じて

持続可能な社会と未来の可能性の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。



SDGsの達成に向けた取り組み

安心上で多様な保育サービスの提供



幼児期から「思いやり」と「感謝」の気持ちを持てる心を育むことに重点をおきながら、教育・保育を実践してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・早朝・延長保育の実施
- ・一時保育、障がい児保育の実施
- ・子育て支援センターの開設
- ・障がい児発達支援事業所の開設
- ・学童保育の実施
- ・こども誰でも通園制度(※)の導入
※保護者の就労要件を問わず、お子さんを預けられるようにする内閣府の取り組み

働きがいのある職場環境の整備



専門性を高める研修の強化、ICT化による非効率な業務の削減などにより職員のスキル・モチベーションアップをはかり、キャリアアップを支援してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・法人内研修や拠点間の交流、外部研修の充実
- ・タブレットやアプリを活用した業務効率化による子どもに向き合う時間の確保
- ・産休・育休の取得促進
- ・有給休暇の確実な取得

地域社会への貢献



地域や外部機関と積極的に連携し、子どもの最善の利益を追求してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・お祭りへの参加などを通じた地域住民との交流
- ・地域食堂、子育てコインランドリーの運営
- ・災害時における避難所の提供
- ・公設の保育施設や学校、各種相談機関との連携



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。